



子どもワクチンニュース Vol.05

2012年3月発行

認定NPO法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会 (JCV)

JCVは被災地への支援「JCV 子どもの笑顔プロジェクト」(JCV Kids Smile Project)を行っています。

2011年世界ポリオデー公開イベント開催



アンダーグラフのミニライブ、盛り上がりました!

10月24日はポリオワクチンを発明したジョナス・ソーク博士の誕生日を記念した「世界ポリオデー」です。この日、青山学院大学において、ポリオの根絶を目指して公開イベントを開催しました。当日はUNICEF東京事務所の代表より、世界のポリオの現状などをお話いただき、ポリオ根絶のための支援活動をしている国際ロータリーや、世界的にワクチン支援をしているGAVIアライアンス事務局次長のお話を伺いました。また、ワクチン支援のために、CDの印税をJCVに寄付する活動を続けている、人気ロックバンド「アンダーグラフ」ボーカルの真戸原直人さんにも、パネリストとして参加していただきました。ミニライブも行われ、会場は大いに盛り上がりました。会場にお越しいただいたみなさま、ありがとうございました。



JCV支援先国の最新情報

バヌアツ共和国



タンナ島NAMAL族の女の子

3月10日~17日、南太平洋に浮かぶ群島国、バヌアツを視察しました。首都のあるエファテ島、ヌナ島、タンナ島を巡り、病院や診療所で行われている予防接種の現場に立ち会ってきました。今後は、JCVからのワクチン支援を、徐々にバヌアツの保健省が引き継ぐという計画を聞き、被災国という立場から、自立への道を歩んでいることを感じました。

ブータン王国



首都ティンブーの小学校で出会った男の子

昨年9月、ブータン王国を視察しました。今回、はじめて東部まで足を伸ばしましたが、標高3,000mを超える山道を毎日8時間、4日続けて移動するという大変厳しい行程でした。しかし、ブータンではこれが日常。このような過酷な環境の中でも、ワクチンをしっかり管理して子どもたちのもとに届ける現場の苦労と努力を、身をもって知る事ができました。

ご協力紹介

株式会社 徳山商事

ペットボトルキャップ回収協力

徳山商事は、大阪府貝塚市にある再生資源回収企業。近隣の幼稚園や小中学校から回収したペットボトルキャップを換金して寄付する活動を行っています。大阪でJCVのイベントが開催された時には、そのイベントで集まったペットボトルキャップを回収するために会場へ来て下さいました。ご寄付以外のこうしたボランティア活動も、JCVの大きな支えとなっています。



ペットボトルキャップの回収車

株式会社 千鳥屋宗家

企業のワールドキッズサポーター

銘菓千鳥饅頭や寛永最中など、創業370年の時を経て、確かな味わいを届ける千鳥屋は、2006年に行われたJCVのイベントへのご協賛をきっかけに、JCVへの支援を開始。大切に受け継がれてきた伝統の技と、召し上がる方を想う心で、その永い歴史を支えてきた菓匠は、毎月決まった金額を寄付する「ワールドキッズサポーター」として、JCVの活動を支援しています。



千鳥屋 大阪本店

日本リユースシステム 株式会社

タイアップ

リユース品、リサイクル品の輸出や販売などを手がける同社。株式会社リクルート発行の通販マガジン「eyeco」の「古着deワクチン」企画によってJCVに寄付した方が16,000件を超えました。これは誌上から「古着deワクチン」という商品を購入すると、ポリオワクチン5人分(100円)を寄付できるという企画です。昨年11月のスタート以来、約7万6000人分のワクチンを、JCVを通じて、途上国の子どもたちに贈っています。



古着deワクチンのロゴマーク

鹿島建設 株式会社

募金箱の設置

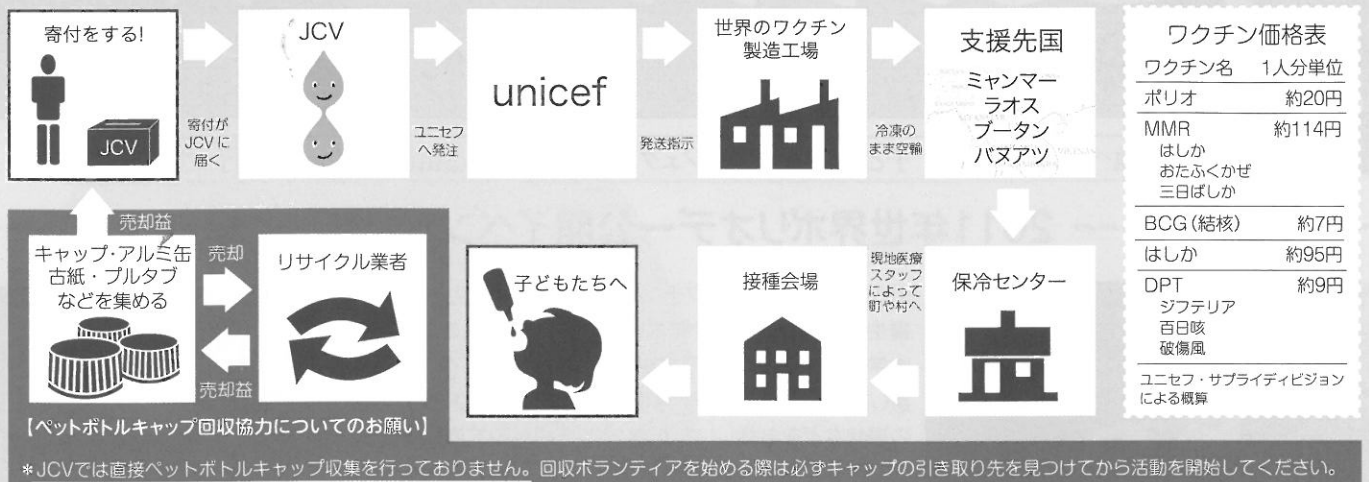
鹿島建設は、京都と長浜の現場でJCVの募金箱を設置。ただ置くだけではなく、「セーフティワクチン運動」と名付けた素晴らしいルールのもと、現場作業の無事故無災害1日につき、ポリオワクチン1人分(20円)を募金箱へ寄付しています。職場の皆さんの命を守る運動が、発展途上国の子どもたちの命を守る活動につながっているご支援です。



セーフティワクチン運動の募金箱



募金がワクチンにかわるまで



◆◆◆◆◆ さまざまなご協力方法 ◆◆◆◆◆

毎月募金「ワールドキッズサポーター」

各種金融機関およびクレジットカードから、ご指定の金額を毎月お引落しさせて頂く、継続的なご協力方法です。ご希望の方には、詳しい資料を送らせて頂きます！(お問合せ先：0120-555-895)

郵便振込

お近くの郵便局(ゆうちょ銀行)からお振込み下さい。
口座番号：00140-4-572806
加入者名：世界の子どもにワクチンを日本委員会
※お振込み手数料はご負担下さい。

オンライン募金「寄付次郎」

銀行や郵便局へ行かなくても、JCVのホームページからクレジットカードやコンビニ、インターネットバンキング決済による寄付ができます。(お申込み方法：<https://kifujiro.jcv-jp.org/>)

クリック募金

クリックすると協賛企業があなたに代わって寄付してくれます。
●クリック募金(株式会社エイブル) <http://p.tl/rWft>
●フェイスブック(株式会社ヒューモニー) <http://p.tl/XDZW>
※フェイスブックでの募金協力にはアカウントの登録が必要になります。

タイアップ協力

チャリティイベントの開催、商品の売上の一部を寄付するなど、様々なタイアップ協力によるご参加をお待ちしております。(お申込み方法：<http://jcv-jp.org/>)

募金箱の設置

お申込みはJCVホームページから「協力提案書」をダウンロードし、必要事項をご記入の上、事務局までお送り下さい。(協力提案書：<http://jcv-jp.org/>)

ダイヤル募金

電話一本で315円の寄付ができます！
TEL：0990-515-323
※携帯電話・NTT以外の回線および公衆電話からは寄付できません。

テレカ・切手・ハガキの回収

■未使用・使用済みのテレホンカード
■未使用切手 ■書き損じハガキ・未使用のハガキをJCV事務局までお送り下さい
※送料はご負担下さいますようお願い致します。

認定NPO法人 世界の子どもにワクチンを日本委員会 (JCV) は、予防可能な感染症で、今でも多くの幼い命が失われている世界の現状を改善するために、発展途上国にワクチンを贈っている民間の国際支援団体です。ワクチンさえあれば助かる命は、1日に約4,500人(WHO/UNICEF「世界予防接種データ」2011年版)とされています。子どもたちは、私たちが未来に伝える最も重要な財産。JCVは、その大切な命を一人でも多く救うため、国境を越えて活動を行っています。またJCVでは、学生インターンの受け入れや、ボランティア活動実践の促進、そして、国際支援やボランティア活動についての講演を実施しており、幅広くワクチン支援活動への理解と協力を呼びかけています。



認定NPO法人
世界の子どもにワクチンを日本委員会 (JCV)

詳しい内容は <http://www.jcv-jp.org> をご覧ください

資料請求・お問い合わせ (月曜～金曜 受付時間 9:00～18:00) フリーコール 0120-555-895

発行人 / 新井俊郎 編集 / 後藤慎治 デザイン / 山内孝幸 (アーク・フロント株式会社) 禁無断転載